

建設業 取組事例③ (所定外労働削減/約100名)

取組の概要：

【取組Ⅰ】働き方改革「プロジェクトチーム」の設置

業務効率化や残業削減のための方策を話し合う「プロジェクトチーム」を設置した。「プロジェクトチーム」で企画・立案した主な方策は、以下のとおり。

- ・ 人事システムのIT化
- ・ 残業内容の分析
- ・ ノー残業デーの導入
- ・ 事務作業軽減のためのシステム導入
- ・ 予算配分など各種承認者の権限移譲
- ・ 定時以降の架電を原則禁止
- ・ 現場のベテランと若手のペア制の導入（現場全体の技術力の底上げを期待）

【取組Ⅱ】残業時間の削減目標値の設定

会社として時間外労働を削減するに際して、具体的な数値目標を設定した（30%削減目標）。目標値は、社内報で広報するとともに、メールでも配信した。

【取組Ⅲ】若手社員定着のための面談の実施

入社1年～3年目程度の社員と管理職との個別面談の機会を設けた。若手社員の健康状態、業務負担感、働き方や休み方の希望、キャリア意向などを確認し、若手社員の育成や定着に生かす。

【取組Ⅳ】業務効率化に資する研修の実施

業務効率に資する施策として、プロジェクトチームが企画したものを一般社員や管理職向けに研修を行い、意識の浸透を図る。管理職向けにはマネジメント研修も実施している。